



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

# MMS NEWS

2022 5 月号  
Vol.135  
毎月1回発行(通巻135号)  
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号 S-GATE八丁堀9F TEL.03-3553-2906 http://www.JMMPA.jp/



神野正博(かんの・まさひろ)  
一般社団法人日本医療経営職域対策協議会代表理事/社会医療法人財団董仙会理事長

略を先行して、  
くための経営基  
盤を確立するこ  
とが重要で、そ  
うした役割を担  
う経営人材の確  
保・育成が急務

戦略的に病院を動かして  
いける人材の育成が急務  
少子高齢化の進展によっ  
て各地で人口減少が進んで  
いくなか、今あるすべての  
病院が存続していくことは  
難しく、病院経営者は厳し  
い環境をいかに乗り越え、  
生き残る側の病院になるか  
を日々考えています。さら  
に、新型コロナウイルス感  
染症の拡大は、経営環境の

厳しさに拍車をかけまし  
た。各病院では、医療提供  
体制を堅持しながら、人口  
減少に合わせたダウンサイ  
ジングや、疾病構造の変化  
に対応したモデルチェンジ  
などを真剣に検討しなけれ  
ばならない状況となってい  
ます。  
これらを実現するには、  
医療者が最大限のパフォー  
マンスを発揮できる環境を  
つくり、将来を見据えた戦

略を先行して、  
くための経営基  
盤を確立するこ  
とが重要で、そ  
うした役割を担  
う経営人材の確  
保・育成が急務  
と言えます。  
しかしながら、病院の経  
営を担う部門は医療を提供  
する部門のように、各分野  
の専門性や教育体制が確立  
されていないのが現状で  
す。また、経営人材とひと  
口に言っても、大学で何を  
学んでいけば務まるのか、  
経営学部なのか商学部なの  
かなどもよくわかりませ  
ん。事務職として実務を行  
う人材については、医事課  
であれば医療事務の専門学  
校を卒業する、経理課であ  
れば簿記検定などの認定や  
試験を活用することによっ  
て知識を得ることができま  
す。しかし、私たち病院経  
営者が経営人材に求めるの

は、診療報酬について深い  
知識を持ち、正確な医事請  
求ができることだけではな  
く、そうした知識やスキル  
をベースとしながら、戦略  
的に病院を動かしていくこ  
とを考え、経営陣に提案  
し、現場を巻き込んで実行  
していくことです。  
そうした人材を育てる教  
育・研修体制をほとんどの  
病院が有しておらず、モチ  
ベーションの高い人が独学  
で勉強したり、OJTで  
日々の業務を通じて先輩な  
どから教わっているという  
のが実情でしょう。それで  
は現場で活躍する経営人材  
を継続的に育成していくこ  
とは困難です。  
職域ごとに分かれた  
11の委員会が講座を開催  
前述のように、病院の経  
営人材の育成には課題も多  
く、職域ごとに体系的に学  
習できる場へのニーズは高  
いと感じています。そこ  
で、経営部門の各職域にお  
ける専門人材の育成と質の  
向上、医療部門と並ぶ経営  
部門の確立、確固たる経営  
基盤の構築の推進を目的  
に、「一般社団法人日本医  
療経営職域対策協議会(以  
下、協議会)」を設立しま  
した。具体的な事業として  
は、①各職域の確立と発展  
に向けた研究および調査、

本協会理事の神野正博氏(社会医療法人財団董仙会理事長)が代表理事を務める一般社団法人日本医療経営職域対策協議会が5月2日(月)に設立した。同協議会では、経営部門の各職域における専門人材の育成と質の向上、医療部門と並ぶ経営部門の確立、確固たる経営基盤の構築の推進を目的に、職域ごとに分かれた11の委員会を設置し、講座などを開催していく予定。委員会のメンバーには医療経営士も名を連ねる。代表理事の神野正博氏に協議会設立の趣旨や今後の活動についてうかがった。

## 経営分野の職域確立と 専門人材の育成を目指す

一般社団法人日本医療経営職域対策協議会 設立  
当協会理事の神野正博氏が代表理事に就任

第11回 **全国医療経営士実践研究大会 WEB大会**

開催期間  
**2022年  
11月1日(火)  
▶30日(水)**

大会テーマ  
**病院経営は新たなステージへ!  
医療経営士の職域確立  
からはじまる人材革命**

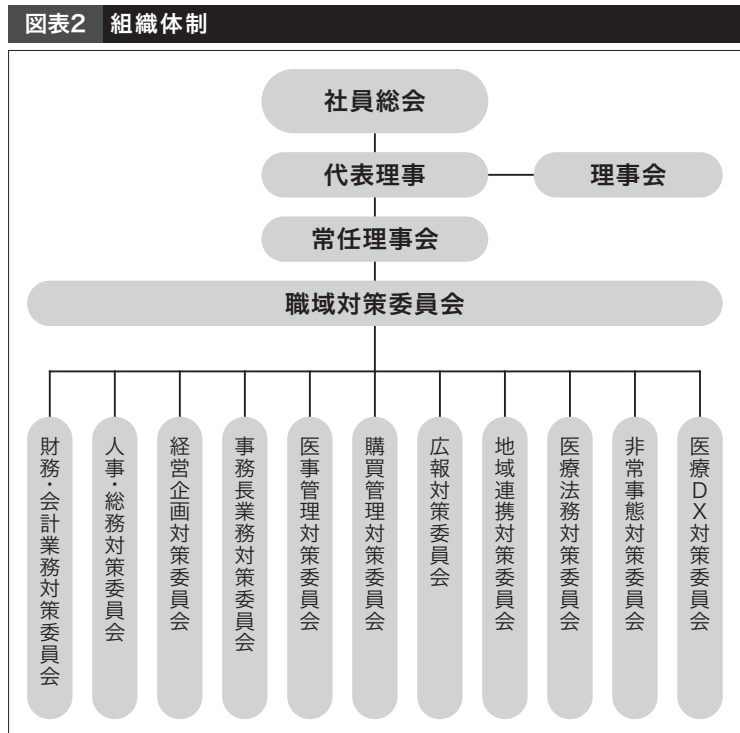
参加エントリー/演題発表登録  
**7月より受付開始!**

大会運営委員長 | **吉長成恭** | 広島経済大学特別客員教授/一般社団法人日本医療経営実践協会参与

【事務局】 一般社団法人日本医療経営実践協会事務局 ☎03-3553-2906 <http://www.jmmpa.jp/seminar/zenkokutaiikai/>

**図表1 役員一覧**

代表理事	神野正博氏 (社会医療法人財団董仙会理事長)
副代表理事	武田俊彦氏 (岩手医科大学客員教授、元厚生労働省医政局長)
理事	石川賀代氏 (社会医療法人石川記念会理事長)
理事	北島明佳氏 (医療法人社団元気会理事長)
理事	浦山 聡氏 (医療法人徳洲会岸和田徳洲会病院事務部長)
理事	田中恭子氏 (社会医療法人ペガサス事務部長)
幹事	浅原弘明氏 (弁護士)



②人材育成（人材養成講座、スキルアップ研修、生涯研修等の開催）、③職域の単位認定および認定更新、④情報発信・啓蒙活動（機関誌の発行、メールマガジンの配信等）、⑤上記①～④等を行う各職域の対策委員会の開催——を展開していく方針です。

現在は、人材育成事業の実施に向けて、「財務・会計」「人事・総務」「経営企画」「事務長業務」「医事管理」「購買管理」「広報」「地域連携」「医療法務」といった11の職域について対策委員会を立ち上げ、職域ごとに講座を開設すべく、認定資格・カリキュラムの作

成を進めています。各委員会では、医療経営士をはじめとする現場の状況をよく知る人材に全国から参加してもらって、議論を行っているので、楽しみにしてください。

医療機関で働く医療経営士の皆さんは、医療機関を取り巻く社会環境、制度や政策の流れ、医療機関の経営の全体像などを幅広く学び、全体を俯瞰してみることで、できる知識や能力を高めていることと思います。今回設立した協議会は、皆さんが日頃行っている業務の質を高めたり、各分野で今後求められる経営人材としての知識やスキルを獲得

お問い合わせ先  
**日本医療経営職域対策協議会準備室**  
 (日本医療企画内)  
 TEL: 03-3553-2864  
 (担当: 八木)

していただくための場づくりを行っており、いわば両輪のような存在だと考えています。

講座は実践主義で、すぐに現場で活用できる知識やスキルが満載ですし、講座を受けた人材が修了後も情報交換をしたり、交流できる同窓会組織のような場も設置する予定ですので、ぜひ活用ください。

**医療経営士におすすめる書籍**

**『開業する医師の9割が知らない クリニック経営で本当に大切なこと』**

本協会推薦図書

成功した開業医しか語れない生きた経営ノウハウがわかる!

大阪府和泉市で3つの耳鼻咽喉科クリニックを運営する医療法人hi-mexの老木浩之理事長が書籍『開業する医師の9割が知らないクリニック経営で本当に大切なこと』を上梓した。アマゾンベストセラーランキングで1位(「病院経営」カテゴリー)を獲得するなど、好評を博している。

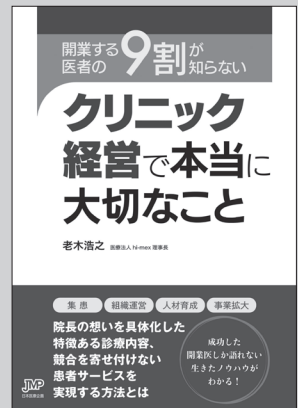
著者は、2001年に短期滞在手術を特徴とする有床診療所「耳鼻咽喉科サージッククリニック老木医院」を開業。患者視点に立った手間暇を惜しまない医療サービスと職員育成で競合と差別化を

図り、他県からも患者が集まる人気クリニックに成長させた。2011年、2019年には分院を開設し、3院の連携による途切れのない医療提供に挑戦している。

本書では、約20年間の開業医人生で蓄積してきた著者独自の経営ノウハウが惜しみなく披露されている。開業前の医師に必要な覚悟や心構え、クリニックの特徴づくり、集患、組織運営、業者選び、職員育成といった幅広いテーマに触れており、具体的な注意点、成功の秘訣が満載だ。

開業医や開業を検討中の勤務医だけでなく、多くの医療関係者、施設経営者にお読みいただきたい一冊である。

- 著者 老木浩之(医療法人hi-mex理事長)
- 定価 2,750円(本体2,500円+税10%)  
→**会員価格2,200円(税込)**
- 体裁・仕様 A5判・並製、304ページ
- 発行 株式会社日本医療企画



「ヘルスケア・マネジメント.com」にて  
著者インタビューを掲載中



医療・介護経営セミナー2022 仙台会場 & オンライン配信

**6/18**  
開催!  
参加無料

**2022年診療報酬改定から読み解く  
これからの医療・介護経営戦略とは**

【開催方式】 仙台会場 & オンライン配信  
 ※会場はハーネル仙台4F青葉(仙台市青葉区本町2-12-7/  
 JR仙台駅徒歩12分、地下鉄広瀬通駅徒歩3分)  
 【定員】 会場:30名/オンライン配信:100名  
 【共催】 東北ミサワホーム株式会社/株式会社日本医療企画

【プログラム】 ●講演① 13:00~14:30 「2022年診療報酬改定の対応策と経営戦略」  
 湯原淳平氏(株式会社グローバルヘルスコンサルティング・ジャパンシニアマネジャー)  
 ●講演② 14:40~16:00 「医療との連携におけるこれからの住宅型サービスのあり方」  
 土井勝幸氏(医療法人社団東北福祉会介護老人保健施設せんだんの丘施設長)  
 ●個別相談 16:00~ 事前予約制(先着順、仙台会場にご参加の希望者)

お申し込み

# 病院経営人材の「起業家的行動能力」を育成 2022年度プログラムの受講生を募集!

小樽商科大学ビジネススクールでは、2022年7月に開講する「病院経営アドミニストレーター育成プログラム」の受講生募集に先駆け、5月12日(木)にシンポジウムを開催した。テーマは「アントレプレナーシップを有する医療人材へ」。シンポジウムでは同プログラムの修了生でもある2人の医療経営士が登場し、病院経営やマネジメントを学ぶ意義について講演した。



北海道大学総長の實金清博氏



医療経営士3級の上村修二氏



医療経営士1級の安田宏氏

医療は新しい資本主義の  
メインプレーヤーである

北海道大学「病院経営アドミニストレーター育成拠点」は、文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム(病院経営支援に関する領域)」の採択を受け、2018年度から履修証明プログラムを開講し、H U H M A (Hokkaido University Hospital Management Administration) プロジェクトとして、医療機関の経営管理をリードする人材の育成を行ってきた。2022年度からは小樽商科大学ビジネススクール(OBS)に履修証明プログラムを移管し、北海道大学大学院保健科学研究院と協力して、5科目・合計87時間の講座

を実施する。

5月12日(木)には、その周知を図ることを目的に、「アントレプレナーシップを有する医療人材へ」をテーマとするシンポジウムを会場とオンラインのハイブリッド形式で開催。小樽商科大学学長の穴沢眞氏が開会挨拶に立ち、4題の講演と小樽商科大学ビジネススクール准教授の藤原健祐氏によるカリキュラムの説明が行われた。

基調講演では、北海道大学総長の實金清博氏が「医療イノベーションに向けて」をテーマに登壇した。實金氏はまず、日本の失われた30年に触れ、欧米・中国がオープンイノベーションを推進してきたのに対し、日本ではガラパゴス化

が進んだと指摘。医療DX、スタートアップと医療、地方創生などにおける課題を挙げ、「大学と医療は政府が掲げる新しい資本主義を実現するためのメインプレーヤーとなる。地域医療DX、スタートアップの人材育成、SDGs・地球環境に配慮した医療をトータルに進めるミッションを持った人材として、今後は病院経営アドミニストレーターが求められるのではなか」と話した。

人材・知識の集積に触れ、  
自分の視野を広げよう!

後半は、北海道大学大学院保健科学研究院教授の小笠原克彦氏が「H U H M A とOBSの連携について」と題して、2018〜2021年度の取り組みを説明したあと、H U H M A 修了生である2人の医療経営士が登場した。

「H U H M A を受講して得たもの」をテーマに講演した上村修二氏(札幌医科大学医学部救急医学講座講

師、医療経営士3級)は、コロナ患者の受け入れ調整効率化を目指し、民間企業と共同で開発した情報システム「Covid Chaser」の事例を紹介。「開発にはH U H M A で学んだ課題解決の知識が活かされ、札幌市長からは感謝状をいただいた」と振り返った。一方、「MBAホルダー視点での病院経営」をテーマに講演した安田宏氏(社会医療法人柏葉会法人本部経営企画部長/COO、同1級)は、「病院の課題解決を志してマネジメントを学んだ方は、大学の教育プログラムで豊富な人材・知識の集積に触れ、自分の視野を広げたい」と話した。

小樽商科大学ビジネススクールでは、2022年度プログラムの受講生を6月15日(水)17時申込締切で募集している。対象は病院経営を学びたい社会人(病院や診療所の事務・経営企画部門、医療専門職、ヘルスケア関連企業、行政、教育機関)の方で、定員は16名。カリキュラムの内容、受講料、申込方法などの詳しい情報は、ホームページ

([https://obs.otaru-uc.ac.jp/certificate\\_program/](https://obs.otaru-uc.ac.jp/certificate_program/)) をご確認ください。

わかばケアCOOが人材育成術の秘訣を語る!

日本ヘルスケア  
経営学院  
公開講座

## リクルート流 介護事業所長の ステップアップ講座

好評配信中

講座概要

●講師… 鈴木勝博氏 [株式会社わかばケアセンター最高執行責任者(COO)]

中央大学法学部卒。1983年株式会社リクルート入社。「とらばーゆ」「じゃらん」「ケイコとマナブ」など情報誌ビジネスに15年間携わる。1998年株式会社ディジットを起業。ナスダック上場でベンチャー起業の草分けとなる。社会人教育、人材ビジネスを経て、2009年に東京都議会議員選挙でトップ当選。東京都の最重要課題である2025年問題に取り組む。足立区認知症サポーター協会を立ち上げ地域での認知症対策に尽力。2017年より現職。



●受講料… 8,800円(税込)  
※全10回(オリエンテーションを含む)  
●講義時間… 各回約20分×全10回

オリエンテーション動画を無料公開中!



## 事務局掲示板

## 本紙『MMSニュース』の電子版移行について

当協会が毎月発行しております本紙『MMSニュース』は、今号(2022年5月号)を持ちまして、紙媒体による発行を終了させていただきます。これに伴い、次号(2022年6月号)からは、電子版(PDF版)を協会ホームページに掲載していきます。

電子版は、最新号だけでなく、バックナンバーも掲載します。協会ホームページにアクセスすることで、いつでもご覧いただけます。引き続きご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

2022年度試験ポスターが完成  
掲示していただける会員の方を募集中!

2022年度「医療経営士」資格認定試験ポスターを掲示していただける会員の方を募集しています。ご希望の方は、「医療経営士試験ポスター希望」と件名をつけ、お名前、所属先、肩書き、送付先住所、電話番号、必要部数をご明記の上、下記お申し込みメールアドレスへご連絡ください。皆様のご応募をお待ちしています。

また、A4判フライヤーもご用意しています。合わせてご応募ください。



【お申し込み】E-mail: info@jmmpa.jp

## TOPICS

6/10 東北

第10回みやぎ仙台ネットワーク  
病院勤務でも知っておくべき介護保険のお話  
～これを知られば仕事の幅が広がる～

宮城県の医療経営士が主体的に活動する「みやぎ仙台ネットワーク」では、介護保険をテーマに10回目の研究会を開催する。

講師は医療法人松田会エバーグリーン病院事務長で、ケアマネジャーの資格を持つ大久輝雄氏。医療・介護連携の重要性が高まるなか、地域包括ケアを実践していくために必要な介護保険の知識を伝える。

- 日時  
6月10日(金)19:00～20:30
- 開催方式  
オンライン(Zoom)
- 参加費(税込)  
無料
- お問い合わせ先  
日本医療経営実践協会東北支部  
TEL:022-281-8536(担当:三浦・浅石)

7/3 関西

医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会  
開業医から見た地域包括ケアシステムの現状と課題  
円滑な地域連携、病診・診診連携を考える

関西支部では、たにぐちクリニック院長の谷口一則氏を講師に迎え、介護福祉経営士、栄養経営士との合同研究会を開催する。

谷口氏は1日120人以上の患者を診察し、訪問診療やがんのセカンドオピニオンに対応するなど、「なんでも診るかかりつけ医」を目指している。病院や診療所、高齢者施設との地域連携にも注力しており、開業医から見た地域包括ケアシステムの現状と課題について事例を交えながら解説する。

- 日時  
7月3日(日)14:00～16:00
- 開催方式  
会場+オンライン(Zoom)  
※会場は本町第2ビル2Fセミナールーム(大阪市中央区)
- 参加費(税込)  
会員2,000円/一般3,500円
- お問い合わせ先  
日本医療経営実践協会関西支部  
TEL:06-7660-1761(担当:新免)

## 日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
6月10日(金)	東北	第10回みやぎ仙台ネットワーク 「病院勤務でも知っておくべき介護保険のお話 ～これを知られば仕事の幅が広がる～」	大久輝雄氏(医療法人松田会エバーグリーン病院事務長)
6月18日(土)	東北	医療・介護経営セミナー2022 「2022年診療報酬改定から読み解く これからの医療・介護経営戦略とは」	湯原淳平氏(株式会社グローバルヘルスコンサルティング・ ジャパンシニアマネジャー) / 土井勝幸氏(医療法人社団東北福祉会介護老人保健施設せんだんの丘施設長)
	関西	「イチ」からわかる介護経営オンライン塾 第3回(全5回) 「介護事業の経営戦略策定を学ぶ」	古株靖久氏(有限責任監査法人トーマツ) / 熊田圭祐氏(有限責任監査法人トーマツ)
7月3日(日)	関西	医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会 「開業医から見た地域包括ケアシステムの現状と課題 円滑な地域連携、病診・診診連携を考える」	谷口一則氏(たにぐちクリニック院長)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

膨大な資料から重要ポイントを的確に抽出! 22年度改定が90分でマスターできる

日本ヘルスケア  
経営学院  
公開講座

2022年度診療報酬改定  
重要ポイント徹底解説

好評  
配信中!

講座概要



●講師  
小松大介氏  
(株式会社メディヴァ  
取締役)

- 受講料: 4,400円(税込)
- 講義時間: 約95分  
(病院編約55分、診療所編約40分)
- 配信期間: 2022年6月30日まで

- 講座のポイント
- ①2月9日の答申に基づく最新情報!
- ②視聴期間内は何度でも見られる!
- ③小松先生の資料ダウンロード可!



【お問い合わせ先】日本ヘルスケア経営学院 事務局(日本医療企画内) ☎03-3553-2862 <https://hcmi-s.net/>